

今週の大阪・関西万博 **週報** (10/15～10/21)
～ 開催まで あと **173** 日です! ～



1. 参加国の状況

□ 10/17 (木)、イタリアは、同国パビリオンの木造建築部分の工事完了を公表。



【出典】

(本文) https://www.ansa.it/english/news/lifestyle/arts/2024/10/17/italy-pavilion-structures-completed-6-months-before-opening_d4e51127-ce6e-497c-96d5-dfe695261450.html

(画像)

<https://x.com/ItalyExpo2025/status/1846848140940382421?t=4L4nSteWqPx0zIVNOeZmSQ&s=19>

□ 10/13 (日)、バーレーンにて、大阪・関西万博の開催半年前イベントを開催。在バーレーン日本大使館が主催。ハリーファ バーレーン日本ビジネス友好協会名誉会長、ハリーファ バーレーン文化・古代遺跡庁長官、岡井朝子駐バーレーン日本大使らが出席。大阪観光局、JNTO がブースを出展。ミャクミャクは、同イベントに参加するとともに、同国内のショッピングモールにも登場。



左: 大阪・関西万博半年前記念イベント、右: ミャクミャクのグリーティング

提供: 在バーレーン日本国大使館

- 10/13（日）、モナコが同国パビリオンのマスコット・キャラクター「リルー」を公表。モナコの伝統衣装を着用。



【出典】 https://www.instagram.com/p/DBDj_qwonSX/?igsh=MXB6MWRnaHRmajA1

【現在の参加国等の状況】 （10月17日現在）

- ・ 161 か国・9 国際機関が参加表明済み。
うち、公式参加契約締結国数：132 か国・6 国際機関

- うち、未着工の国： 2 か国
建設事業者未決定の国： 2 か国

2. 今週・先週の主な活動

- 10/17（木）、経済産業省は、日本政府館アテンダントの専用ユニフォームを公表。デザインのコンセプトは、「日本の美意識を纏う」。着物の構造をもとに「余白」を活かす設計。年齢や性別を問わず、多様なスタイルで着用可能。なお、応募総数 2,695 名の中から約 270 名のアテンダントを内定。18 歳から 70 歳までの幅広い年齢層の者を含む。



【経産省プレスリリース】 <https://www.meti.go.jp/press/2024/10/20241017004/20241017004.html>

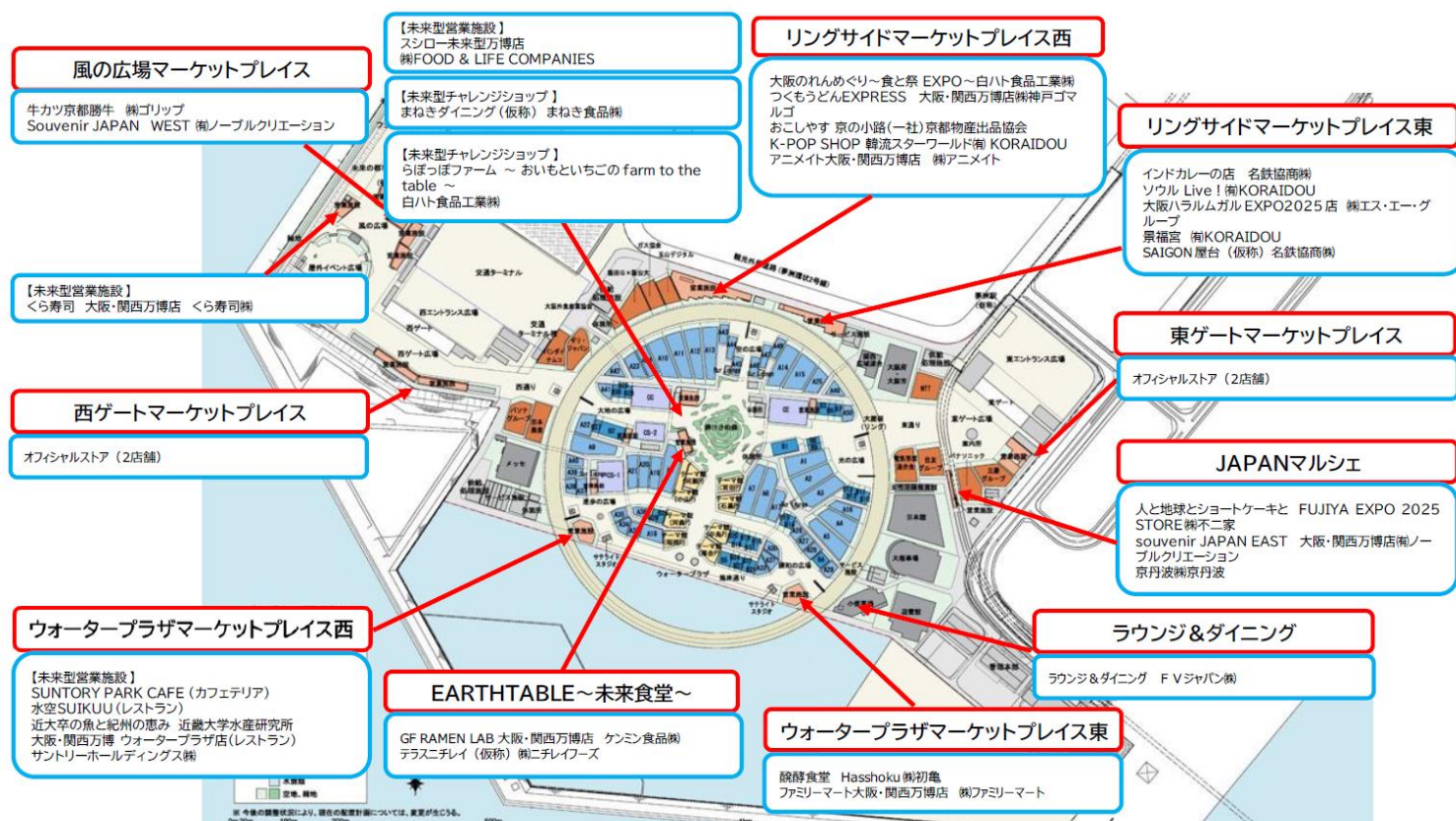
- 10/15（火）、大阪市内にて「ゲストサービスアテンダント」の入社式を開催。開催期間中は運営スタッフの一員として、会場内にて来場者へ各種の案内業務を担う。約 1,000 名を採用。うち、800 名超が入社式に参加。



【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241015-01/>

- 10/18（金）、博覧会協会は、公式アプリ EXPO 2025 Visitors にて、万博会場内で営業するレストランやショップ 27 店舗の詳細情報を公開。今後、条件が整ったものから随時追加公開。会場内には、フードコート、レストラン、ファストフード店、カフェなどの飲食店舗や日本各地の物産やグッズを取り扱う物販店舗、幅広いニーズに応えるコンビニエンスストアなどが出店予定。

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241018-02/>



- 10/11(金)、博覧会協会は、理事・副事務総長として水谷 徹氏(元サントリー・ホールディングス常務執行役員)を新たに選定。10/15 日付で就任。

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241015-05/>



- 10/17（木）、博覧会協会は、会場予定地の一部で発生するメタンガスについて 7・8 月分の詳細な濃度測定結果を公表。去る 6/24 に公表した安全対策を踏まえた情報提供の一環。

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241017-04/>



- 10/16（水）、博覧会協会は、JR 大崎駅にて「万博 山手線 AD ト레인」出発式を開催。ミyakumiyakと大崎駅長の出発合図で運行開始。ミyakumiyakをラッピングした広告貸切列車を一編成（山手線内を約1時間に1本）、31日（木）まで運行。



【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241016-01/>



- 10/18（金）から、近鉄グループは、ラッピング電車「Dialogue Train」の運行を開始。河瀬直美プロデューサーによるシグネチャー・パビリオン「Dialogue Theater」のメインビジュアルを車体にラッピングしたもの。万博終幕日まで主に近鉄奈良駅から神戸三宮駅間にて、一編成での運行を予定。



「Dialogue Train」（イメージ）



【出典】<https://files.microcms-assets.io/assets/b5bb8ced8fa1487390ad071605410061/96320200c7334acaaae79b1817d74a3a/20241008hd.pdf>